

## 平成26年度 恩田小学校「豊かな心の育成」推進プラン

### 中期学校経営方針「豊かな心」達成目標

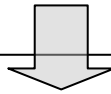
一人ひとりが、自分をかけがえのない存在として思えるようにするとともに、他の人も同様にかげがえのない存在として尊重できる、思いやりの心を持ち、誰とでもなかよくできる子どもの育成をめざす。

### 児童の実態(「豊かな心の育成」にかかわる課題)

子どもたちは穏やかに落ち着いて生活している。地域からの協力もあり、いろいろな立場の人との関わりがある。実態として相手の気持ちや立場を考えて発言したり、行動したりすることを苦手とする児童がおり、コミュニケーション能力を高めることに取り組んでいる。

### 「豊かな心の育成」に関する指導の目標・方針

- ・全教育活動を通して道徳活動の充実を図る。
- ・縦割り活動の充実を図り、異年齢集団活動を通し、思いやりの心や協力する心を育てる。
- ・家庭や地域との連携を図り、多くの人と関わることでコミュニケーション能力を高める。



#### 指針1「道徳の時間」の充実

- ・全学級の道徳の授業を年に一回以上、家庭・地域に公開する。
- ・道徳教育について、家庭、地域に発信する。
- ・学校掲示板、学校だより、学級だより、保健だより等にて家庭・地域に発信し、意識の啓発を図るとともに、連携して子どもを育み、家庭・地域の指導力を道徳の時間に生かす。【視点1】

#### 指針2「体験活動」の充実

- ・縦割り活動など異年齢活動を充実させる。  
「児童会活動」「生徒会活動」「クラブ活動」「縦割り集団活動」「委員会活動」などの  
「異年齢集団活動をより自主的・意欲的に行うようにする。【視点3】

#### 指針3「体験活動」の充実

- ・体験的な学習がより充実するように、地域のいろいろな立場の方の協力を図る。  
例としては、1年生の生活科での昔遊び、4年生での福祉の学習で盲導犬や手話についての学習、5年生の稲作など。【視点4】